

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成21年11月17日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 先端有機EL国際研究拠点形成の準備完了
2. 山形大学・立命館大学 学長と交流学生の懇談会
3. 山形大学・ニコニコ託児サポートが始まります

お 知 ら せ

1. 山形大学FDシンポジウム「学生主体型授業の探求」
2. 市民シンポジウム／タウンミーティング
3. 人文学部「第37回 模擬裁判」
4. 附属幼稚園「すこやか広場―秋の庭園でネイチャーゲームをしよう―」

(参 考)

- 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：12月1日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成 21 年 11 月 17 日
山 形 大 学

先端有機 E L 国際研究拠点形成の準備完了

山形大学と山形県が応募した、先端有機エレクトロニクス国際研究拠点形成プロジェクトが、「地域卓越研究者戦略的結集プログラム」(JST) 新規プロジェクトに採択されました。

「結城プラン 2009」で示されている、有機エレクトロニクスに関する山形大学独自の Y U - C O E (山形大学先進的研究拠点) 形成の準備が整いました。

このプログラムと、先に採択された優秀な若手研究者を育成する「テニユア・トラック制」を構築するための外部資金、補正予算で認められた有機 E L 研究棟が相互に連携することにより、先端有機 E L 国際研究拠点を形成します。

1. 先端有機エレクトロニクス国際研究拠点形成プロジェクトの概要

研究機関：平成 21 年 12 月～平成 27 年 3 月 (研究実施は 26 年 12 月まで)

研究経費：(申請時予定) 各年度 2. 2 億円 (ただし、21 年度は 1. 1 億円)

これまで山形大学で進めてきた最先端の有機 E L 技術をコアテクノロジーとして、有機太陽電池分野、有機トランジスタ分野の卓越研究者を国内外より招聘することで、有機エレクトロニクス分野全体をカバーする国際的研究拠点を形成します。

卓越研究者グループが密接に連携して研究を行える環境を構築することによって、材料開発からデバイス開発、更にはプロセス開発までをシームレスに展開することにより、「大面積」「フレキシブル」「安価」という、有機エレクトロニクスのポテンシャルを最大限に活用した製品の実用化を目指し、関連産業の集積に寄与します。

2. 地域卓越研究者戦略的結集プログラム

本プログラムは地域イノベーション創出総合支援事業の新たなプログラムとして平成 21 年度より創設されたものです。5 年間の支援期間中、地域の大学において、国内外で卓越した研究成果を挙げている研究者を中核とし、企業化に向けて関連する分野の卓越した研究者を大学に招聘し、チーム化することにより当該分野の研究開発の高度化・加速化を図ります。また産学官連携によって研究成果を企業化に導くことにより、地域におけるイノベーション創出と活性化が図られます。

3. 採択の経緯

本プログラムは今年度発足し、地域の大学、都道府県より 12 件の提案がありました。

査読審査により 12 件の提案から 7 件を面接対象とし、結果、山形大学・山形県、信州大学・長野県の 2 件が採択されました。

(お問合せ先) 山形大学研究プロジェクト戦略室 教授
企画部 副部長 小嶋 (おじま) 典夫
TEL : 023-628-4190

平成 21 年 11 月 17 日
山 形 大 学

山形大学・立命館大学 学長と交流学生の懇談会

山形大学・立命館大学の協力協定に基づき交流を深めてきた学生と学長との懇談会を開催します。

日 時：平成 21 年 12 月 5 日 13:30～17:30

場 所：TKP 大手町カンファレンスセンター

(東京都千代田区大手町 1-1-2 りそな・マルハビル 18 階)

プログラム：

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ○学生交流の実施報告 | 立命館大学の交流学生 |
| ○山形大学の成果報告 | 山形大学の交流学生 |
| ○立命館大学の成果報告 | 立命館大学の交流学生 |
| ○成果報告に対する両大学学長の総評 | 立命館大学 川口学長
山形大学 結城学長 |
| ○両大学学長・交流学生による討論会 | |

1. 山形大学・立命館大学の学生交流

昨年に引き続き 2 回目となる今年度は、山形大学が中核的役割を担っている大学コンソーシアムやまがたの「最上川学教育プロジェクト」に参加する形での交流を実施しました。

日 程：平成 21 年 9 月 11 日（金）～14 日（月）

活動場所：最上川流域（新庄市本合海～酒田）

宿泊地：ふるさと村（戸沢村沓食）・最上川学推進センター（庄内町清川）

参加者：立命館 7 名（うち学生 5，教授 1，職員 1）、
山形 10 名（うち学生 8 名、准教授 1，職員 1）

2. 山形大学・立命館大学の学生交流の目的

私立と国立、都市と地方、文化都市と自然地域など、立地・設置環境が異なる大学の学生同士が協同し、互いの地域の文化、自然、人々等とあれあい、また、互いの大学の教育・研究・社会連携を体験することにより、それぞれの学生の人間性向上、徳育拡充を期待し、豊かな情操と慈しみの心を育てることを目的としています。

3. 山形大学・立命館大学の職員交流の成果を「結城プラン 2010」に反映

職員の交流については、『「学生が中心の大学」を実現するための大学職員像を考える』をテーマに、10 月 26 日・27 日に立命館大学において、11 月 5 日・6 日は山形大学において実施しました。その他 TV 会議を 3 回実施しています。

その成果をアクションプランとして 12 月 7 日（月）に発表し、「結城プラン 2010」に反映することとしています。

詳細は次回学長定例記者会見でお知らせいたします。

(お問合せ) 山形大学 大学連携推進室 樋口
TEL:023-628-4804

平成 21 年 11 月 17 日
山 形 大 学**山形大学・ニコニコ託児サポート
(*~*)いよいよ12月1日託児開始(*~*)**

山形大学は、男女共同参画を推進する大学として、「山形ワークライフバランス・イノベーション」をテーマに、仕事と育児等の両立を可能にする職場づくりを進めています。

1. 山形大学・ニコニコ託児サポートについて

山形大学に勤務する教職員の研究・執務と育児等の両立を可能にする研究等環境整備の具体的支援の1つとして、急に仕事が長引いて保育所から帰る子どもの育児ができない場合などの育児をサポートします。

大学院等に在籍する育児中の学生のご子どもさんも対象です。

①お預かりする子どもの年齢

満1歳～小学生以下

②保育体制

保育士の下 1歳～就学前のお子様1名に対して託児サポーター1名を配置。

小学生のお子様2名に対して託児サポーター1名を配置。

③託児時間

17:00～20:00（最長3時間まで）

④利用料

平成21年12月から平成22年3月までは試行期間中につき、利用料は無料です。

⑤ニコニコ託児ルームの場所

地域教育文化学部1号館2階・プレイルーム

ご希望の方は、定例記者会見終了後にご案内いたします。

2. 託児サポーターについて

託児サポーターとは、託児経験をほとんど持たない学生が託児に関わることができるように、(財)女性労働協会の「保育サービス講習会」のカリキュラムに従って、山形大学が独自に保育実習を加えて実施する「託児サポーター研修」の修了生のことです。

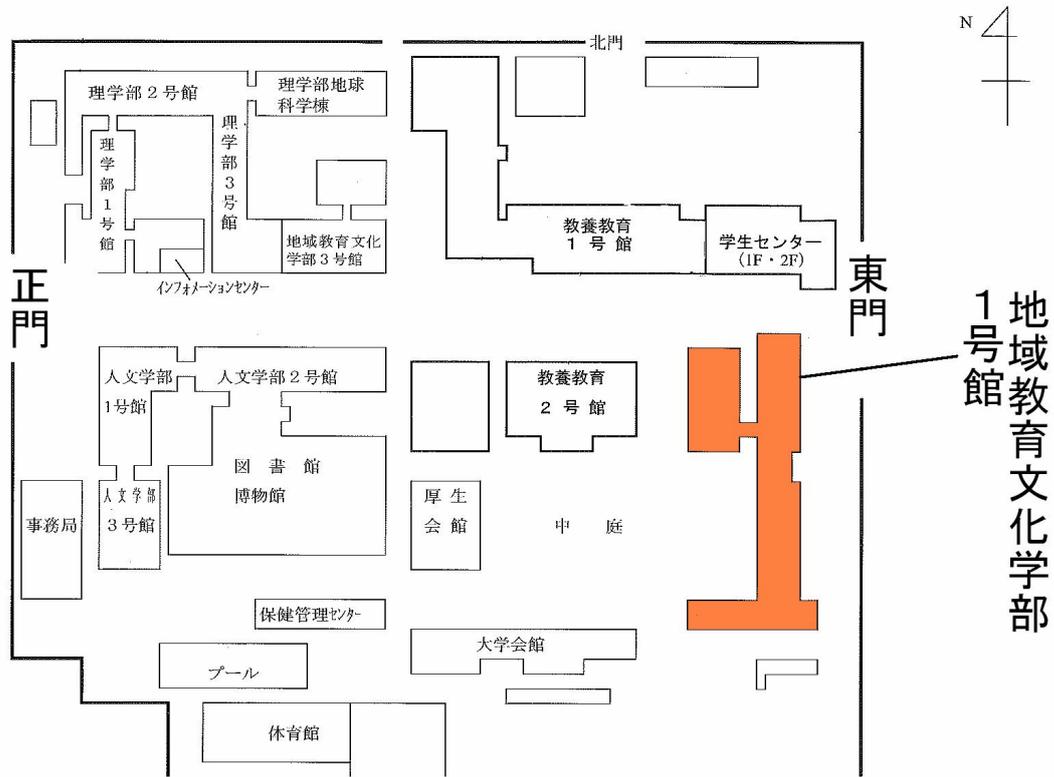
(お問合せ先) 山形大学 男女共同参画推進室

TEL:023-628-4937、4938、4939

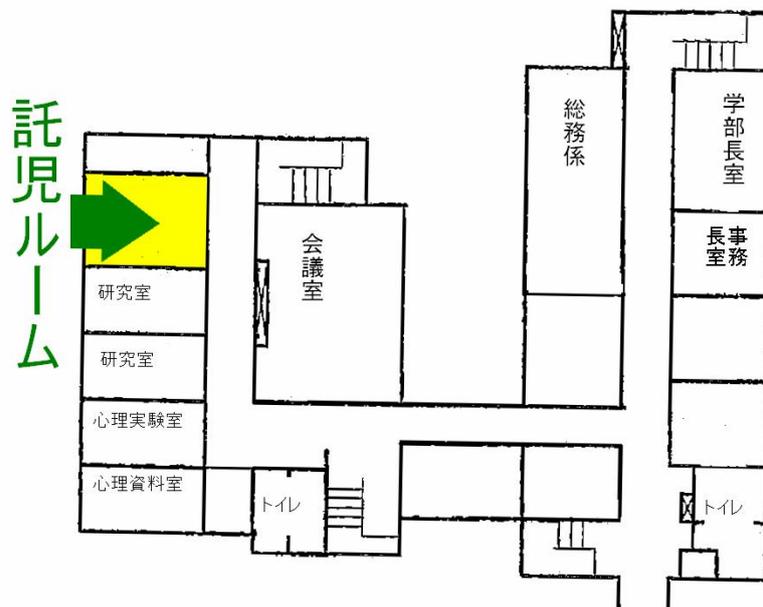
ニコニコ託児ルームの場所

地域教育文化学部 1号館 2階・プレイルーム

地図1 地域教育文化学部 1号館

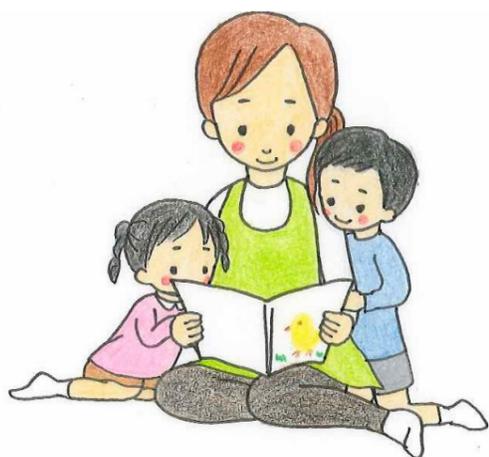


地図2 託児ルーム



山大・託児サポーター

利用してみませんか？



11月16日登録開始
12月1日託児スタート！！
平成22年3月まで無料！



仕事が長引いて子どもの世話ができない方！夕方の17時から20時まで、
保育士と託児サポーターの学生がお子様を学内でお預かりします。

【ご利用できる方】 本学の教職員、定時勤務職員及び短時間勤務職員で、育児中の者
本学の大学院等に在籍する学生で、育児中の者 など

【お預かりするお子様の年齢】 満1歳～小学生以下

【託児ルームの場所】 地域教育文化学部1号館2階・プレイルーム

【託児時間】 17:00～20:00（最長3時間まで）

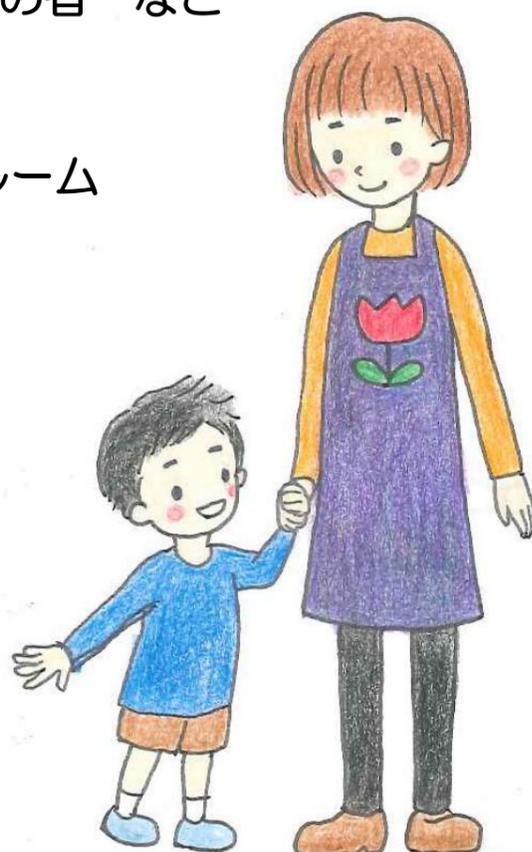
詳細については山形大学男女共同参画推進室まで！

小白川キャンパス事務局 2階

Tel: 023-628-4938

E-mail: danjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/danjo.html>



イラスト：地域教育文化学部 樽見ゆり江さん

プレス通知資料（概要）

平成21年11月17日
山形大学

1. 山形大学FDシンポジウム「学生主体型授業の探求」

（概要）山形大学では、平成20年度文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に採択された「学生主体型授業開発共有化FDプロジェクト」を推進し、国内外の先進的な学生主体型授業の調査・研究を行うとともに、パイロット授業の共同開発と実践に取り組んでおります。

そこで、これまで実践してきたプロジェクトの成果と課題の共有に加え、「学生の主体性」をテーマに授業実践を展開している先生方をお招きし、相互研鑽の理念の下、シンポジウムを開催いたします。

日時：平成21年12月12日（土）13:30～18:30
場所：山形大学小白川キャンパス理学部1号館

問い合わせ：高等教育研究企画センター

（TEL）023-628-4707

〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕

2. 市民シンポジウム／タウンミーティング

（概要）山形大学では、山形県最上広域圏を山形大学のキャンパスとみなし、地域における教育の発展と地域振興を目的とした「山形大学エリアキャンパスもがみ」を展開しており、その事業の一環として、昨年引き続き、市民シンポジウム／タウンミーティングを開催いたします。

特に、タウンミーティングでは、「観光カリスマ百選」に選ばれ、都市農村交流のパイオニアとしてたくさんアイデアで地域を盛り上げ活躍している井上弘司氏（長野県飯田市在住）を講師にお迎えし、「地域力創造！一人一人の行動で地域の自立」と題し、講演をしていただきます。

日時：平成21年12月19日（土）
市民シンポジウム 10:30～12:00
タウンミーティング 13:30～17:00
場所：新庄市ゆめりあ

問い合わせ：高等教育研究企画センター

（TEL）023-628-4707

〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕

3. 人文学部「第37回 模擬裁判」

(概要) 山形大学人文学部の学生で組織する法経政策ゼミナール協議会主催の「模擬裁判」を行います。今年は、5月から始まりました裁判員制度にテーマを絞り、人を裁くことの重さや、裁判員以外の人々の視点から見た裁判員制度について、1年をかけて、シナリオなど、すべて学生自身の手で作り上げ、わかりやすい表現にまとめました。この公演を機に御理解を深めていただければ幸いです。皆様のご来場をお待ちしております。

日 時: 1回目 平成21年11月27日(金)18:00開演

2回目 平成21年11月28日(土)15:30開演

講演題目:「0.03% ～「郵便で一す。」その一言から始まった僕の二日間～」

場 所: 山形市中央公民館ホール(az七日町6階)

入場料: 前売券 300円

当日券 350円

問い合わせ: 山形大学模擬裁判実行委員会

(TEL)080-1842-6506(海野) 又は

人文学部学務担当

(TEL)023-628-4709

4. 附属幼稚園「すこやか広場―秋の庭園でネイチャーゲームをしよう―」

(概要) 本園では、未就園のお子さんを対象に、子育て支援事業として「すこやか広場」を開催しています。

すこやか広場は、本園を地域の皆さんに知っていただき、共に子育てについて考えたり親子で遊んだりする場です。お誘い合わせの上、お気軽に遊びにいらしてください。

日 時: 平成21年11月30日(月)14:30～15:45

場 所: 山形大学附属幼稚園

対 象: 未就園児 親子20組

問い合わせ: 山形大学附属幼稚園

(TEL)023-641-4446

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

4. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント

当日の取材をよろしくお願いたします。

○附属博物館特別展「毒地社とその時代展」

日 時:平成21年11月9日(月)～20日(金) 8:45～17:00

(土日は11:00開場、最終日は撤収作業のため14:00まで)

場 所:山形大学小白川図書館2階

○ひらめき☆ときめきサイエンス「とんではねる活動宇宙」

日 時:平成21年11月22日(日) 13:30～16:50

場 所:SCITA^{サイタ}センター(山形市・小白川キャンパス)

○工学部合同企業説明会

日 時:第3回 11月23日(月) 各10:00～16:00

場 所:グランドホクヨウ米沢

○附属博物館公開講座「美術館でアートに親しむ」

日 時:平成21年11月28日(土)、12月5日(土)、12日(土) 13:30～17:00

場 所:山形美術館

○山形在来作物研究会公開フォーラム～帰ってきたあの味は、ホンモノの味がした。～

「日本の伝統野菜・在来作物のこれからを考える」

日 時:平成21年11月29日(日) 13:30～17:00

場 所:山形大学農学部301教室(鶴岡市・農学部キャンパス)

山形大学FDシンポジウム

学生主体型授業の探究

—学生の意欲と主体性を育てる授業を考える—

日時

2009年12月12日(土)

シンポジウム 13:30~18:30 (受付開始13:00~)

会場

山形大学小白川キャンパス・理学部1号館11番講義室

プログラム

13:30 開 会 司会：小田隆治 教授
挨拶 結城章夫 学長

13:40~ = 第1部 = 講演(事例発表)
日本教育大学院大学 林 義樹 教授, 丸山智史・佐々木美紗・小山裕美(同院生)
「大学院における学生参画授業—ラベルワークを活用して—」
北海道大学 鈴木 誠 教授
「意欲を引き出す授業デザイン—蛙学への招待とは何か—」
三重大学 森尾吉成 准教授
「15回愛情いっぱい刺激を与え続けるための授業作り 森尾DNAとは」
山形大学 杉原真晃 准教授
「教養としての判断力・知識欲を育成する—パイロット授業「未来学へのアプローチ」—」

15:50~ = 第2部 = パネルディスカッション 司会：小田隆治 教授
「学生主体型授業の成果と課題」
パネリスト：林 義樹 教授(日本教育大学院大学), 鈴木 誠 教授(北海道大学)
森尾吉成 准教授(三重大学), 杉原真晃 准教授(山形大学)

17:30~ = 第3部 = 山形大学 先端学習ラボ見学ツアー
学生主体型授業開発教室「先端学習ラボ」の見学・「あっとおどろく大学授業NG集」上映

18:30~ 情報交換会

参加お申し込み / お問い合わせ先

山形大学高等教育研究企画センター 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
TEL: 023-628-4707 FAX: 023-628-4720 E-mail: k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

▼参加お申し込み方法
氏名, 所属機関(部局), 住所, 電話番号, E-mail アドレス, 情報交換会参加の有無(会費4,000円)を上記のいずれかの方法でお知らせください。(参加申込締切: 平成21年12月4日(金))

▼お申し込みの詳細については、下記ホームページをご覧ください
山形大学高等教育研究企画センター <http://www.yamagata-u.ac.jp/gakumu/rche-yu/index.html>

主 催 / 山形大学高等教育研究企画センター 共 催 / FDネットワーク “つばさ”

入場
無料

市民シンポジウム

Citizens symposium

住宅は何より身近な環境問題

—住まいと木の生活文化を考える—

タウンミーティング

Town meeting

もがみの未来遺産を創造する

平成21年 **12月19日(土)**

- 市民シンポジウム
10:00～12:00
- タウンミーティング
13:30～17:00

会場

新庄市ゆめりあ 2階ホールアベージュ・会議室



井上弘司氏 (長野県飯田市)

国土交通省認定

観光カリスマ百選に選ばれた
井上氏が、もがみにやってきます!

井上氏は、平成15年に観光カリスマ百選に選定され、都市農村交流のバイオニアとしてたくさんアイデアで地域を盛り上げ、ワーキングホリデーや子供の体験など地域と一緒に活動で現在活躍中です。

*観光カリスマとは、「国土交通省「観光カリスマ百選」選定委員会」によって、日本地域観光振興を目的に、特色のある観光地づくりに貢献した人々を選定したものです。

主催

山形大学エリアキャンパスもがみ

～山形大学、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村～

お問合せ先

山形大学高等教育研究企画センター内 Tel.023-628-4707

E-mail k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp URL <http://www.yamagata-u.ac.jp/gakumu/yam/>



yamagata university
area campus mogami



地域に根ざし、世界を目指す

山形大学

入場無料

平成21年 12月19日(土)

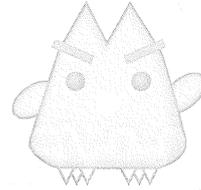
会場:新庄市ゆめりあ 2階ホールアベージュ・会議室

第1部

●10:00~12:00 会場/ホールアベージュ

市民シンポジウム

担当:山形大学農学部



住宅は何より身近な環境問題—住まいと木の生活文化を考える—

開会

あいさつ

山形大学農学部長

安田弘法

講師紹介

山形大学農学部生物環境学科准教授

小川三四郎

講演



「居住と環境—これまでとこれから—」

講師▶山形大学農学部生物環境学科教授

菊間 満



「地元杉材を活用した現代の木造校舎の設計」

講師▶株式会社菅原設計 建築家

菅原英介



「ムク材による呼吸する家づくり」

講師▶川田建築設計事務所 建築家

川田季彦

第2部

●13:30~17:00 会場/会議室

タウンミーティング

担当:山形大学エリアキャンパスもがみ



もがみの未来遺産を創造する

開会

あいさつ

山形大学長

結城章夫

講師紹介

山形大学高等教育研究企画センター准教授

杉原真晃

講演



「地域力創造！一人一人の行動で地域の自立」

講師▶地域再生診療所 所長

井上弘司

グループワーク



「魅力あるもがみをプランニングする」

コーディネーター▶山形大学高等教育研究企画センター教授

小田隆治

閉会

あいさつ

山形大学エリアキャンパスもがみキャンパス長

中島勇喜



参加申し込み

申込締切:平成21年12月4日(金)

参加申込先:エリアキャンパスもがみ 最上事務局 担当/佐藤、澤野

〒996-0079 新庄市千門町17-26 最上広域教育研究センター内 TEL・FAX.0233-22-1057

すこやか広場のご案内



本園では、未就園のお子さんを対象に、子育て支援事業として「すこやか広場」を開催しています。すこやか広場は、本園を地域の皆さんに知っていただき、共に子育てについて考えたり親子で遊んだりする場です。四季にあわせての4回シリーズで開催します。お誘い合わせの上、お気軽に遊びにいらしてください。

春 1回目 「手作りの洋服でファッションショー」

日時： 6月16日(火) 14:30~15:45
対象： 2~3歳児 親子50組
持ち物： のり、はさみ

申し込み期間： 6月 8日(月) ~ 6月12日(金)

夏 2回目 「親子で水遊びをしよう」

日時： 7月 23日(木) 14:30~15:45
対象： 2~3歳児 親子50組
持ち物： 着替え、タオル、サンダルなど(水に濡れた時用)

申し込み期間： 7月14日(火) ~ 7月17日(金)

秋 3回目 「秋の園庭でネイチャーゲームをしよう」

日時： 11月30日(月) 14:30~15:45
対象： 未就園児 親子20組
持ち物： レジャーシート

申し込み期間： 11月16日(月) ~ 11月20日(金)

冬 4回目 「お兄さんお姉さんといっしょに遊ぼう！」

日時： 1月19日(火) 10:15~11:30
対象： 未就園児 親子20組

申し込み期間： 1月12日(火) ~ 1月15日(金)

持ち物などについて

- ・参加費として200円(保険代など)、内履き、飲み物をお持ちください。また、活動をしますので動きやすい服装で参加してください。
- ・受付時刻は1~3回目が14:15から
4回目が10:00からになります。

参加申し込み方法

期間中に、電話または幼稚園事務窓口へ直接お申し込みください。申し込み受付時間は9時~15時です。定員になり次第締め切らせていただきます。

参加申し込み・問い合わせ先

〒990-0023 山形市松波2-7-1
TEL: 023(641)4446・4447
山形大学 附属幼稚園